

平成 29 年度日本医療研究開発機構研究費(AMED) 医薬品等規制調和・評価研究事業  
「ヒト iPS 分化細胞技術を活用した医薬品の次世代毒性・安全性評価試験系の開発と国際標準化に関する研究」  
研究班／第 5 回 心臓安全性に関するシンクタンクミーティング 2018 合同公開シンポジウム

### ヒト iPS 分化細胞を用いた医薬品の評価法開発と国際協調

ヒト iPS 細胞由来分化細胞の創薬応用はここ数年で大きく進展している。心臓安全性試験では、国際ブラインド試験の実施により分化心筋細胞の有用性が明らかとなり、国際的な議論が進んだ。そこで、本シンポジウムでは、心臓安全性試験を取り巻く国際状況と心筋・肝臓・神経細胞を用いた安全性試験に関する国内外の最新動向を紹介し、新たな薬理試験系の開発と国際標準化に向けて議論したい。

日時：2018 年 2 月 8 日(木)

開場 12:30 開演 13:20-18:00

会場：東京大学薬学系研究科総合研究棟講堂

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学薬学部内

<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~kyoumuk/Kodo-access.pdf>

参加費無料《申し込み不要》

(受付にて名刺を頂くか又は参加者名簿に記名をお願い致します)

主催：「ヒト iPS 分化細胞技術を活用した医薬品の次世代毒性・安全性評価試験系の開発と国際標準化に関する研究」研究班

Japan iPS Cardiac Safety Assessment (JiCSA)

霧島会議運営委員会

協賛：日本安全性薬理研究会

#### 【お問い合わせ先】

国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 薬理部

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25-26

Tel. : 044-270-6643

Fax. : 044-270-6647

担当: 諫田 (kanda@nihs.go.jp)、石田 (ishida@nihs.go.jp)

## プログラム

総合司会:入江 智彦(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

13:20 開会の辞

諫田 泰成(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

セッション1:心臓

座長:諫田 泰成(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

13:30 「ヒト iPS 細胞由来 3 次元的心臓組織においてトルサード・デ・ポアンツ様不整脈が創発的に再現される」

山下 潤(京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門)

14:00 「創薬に向けた拍動心筋組織作製」

清水 達也(東京女子医科大学 先端生命医科学研究所)

14:30 「Human Induced Pluripotent Stem Cells as Regulatory Science Tools to Advance Drug Development」

David Strauss (Food and Drug Administration)

15:20 休憩

セッション2:肝臓

座長:石田 誠一(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

15:40 「創薬研究への応用を目指した iPS 由来肝組織構築」

宮島 篤(東京大学 分子細胞生物学研究所)

16:10 「低分子化合物によりリプログラミングされた肝前駆細胞の応用:再生と薬物代謝」

落谷 孝広(国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野)

セッション3:神経

座長:佐藤 薫(国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

16:40 「培養ヒト iPS 細胞由来神経細胞の構造・機能解析」

佐々木 拓哉(東京大学大学院薬学系研究科 薬品作用学教室)

17:10 「ヒト iPS 細胞由来神経前駆細胞を用いた in vitro 神経毒性試験法の開発」

金村 米博(国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 再生医療研究室)

17:40 閉会の辞

西川 秋佳(国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター長)